## ((履-3)自学自習の記入の必要がない科目:履修・本科学修及び専攻科の実験実習(授業内容部分に罫線なし)

((腹))日子日目の記入の必安がない作日:腹形		本行子修及び等及行の关続关目(技术内各部力に罫線など)			
科目名	輪講	英語科目名	Seminar		
開講年度・学期	2011 年度・後期	対象学科・専攻・学年	機械工学科 4 年		
授業形態	実験, 実習	必修 or 選択	必修		
単位数	1	単位種類	学修単位 (30 h)		
担当教員	各教員	居室(もしくは所属)	機械工学科棟 2 階		
電話	川村 0285-20-2201	E-mail	t-kawamura@oyama-ct.ac.jp		
授業の達成目標			授業達成目標との対応		
			小山高専の 教育方針	学習・教育 目標(JABEE)	JABEE 基準 要件
高専での学習の集大成である卒業研究の準備として、少人数のグループに分れ、各研究室で、研究論文・技術報告の輪講を行い、理解、発表、質問・応答などの能力を育成する。			256	(B-1) (D -2) (E-2)	(f), (g), (h)

## 各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法

- 1. 成績評価は各指導教員が行う。
- 2. 発表およびそれに対する質問への応答によって評価する。

## 評価方法

学習計画、発表能力、学習成果報告によって評価する。

## 授業内容

輪講の主な内容は以下の通り。

- 1. 物理(力学・電磁気)の復習
- 2. 機械材料および機械設計のトピックス
- 3. 計算力学·数值計算法
- 4. 燃料電池車・ホバークラフトについて
- 5. 機械加工に関する新技術
- 6. 伝熱工学・流体工学のトピックス
- 7. 環境、エネルギー問題
- 1~7. 課題に関連する文献の調査,必要な実験、発表資料の作成、レポートの作成を行う.

キーワード	各テーマによる			
参考書	各テーマによる			
カリキュラム中の位置づけ				
前年度までの関連科目		各テーマによる		
現学年の関連科目		各テーマによる		
次年度以降の関連科目		卒業研究		
連絡事項				
5年での卒業研究に向けて、創造性、問題解決能力を身につけることを心がけてください.				
シラバス作成年月日   平成 23 年 2 月 28 日				